

病床機能再編支援金の申請について（東葛北部圏域）

1. 医療機関名

医療法人社団太公会 我孫子東邦病院

2. 病床削減時期

令和5年9月30日

3. 病床機能

（単位：床）

	平成30年度 病床機能報告	令和元年度 病床機能報告	病床削減前 稼働病床数	病床削減数	病床削減後 許可病床数
高度急性期					
急性期	153	153	140	40	100
回復期					
慢性期					
休棟等					
合計	153	153	140	40	100

4. 病床削減理由

現状許可病床140床に対し、稼働病床98床、休床42床の2病棟（13対1）の看護体制となっている。既存病院の老朽化（一部昭和54年築）のため、耐震化を考慮した移転計画が現在進行しており、移転後は2病棟（60床、40床）100床での稼働を予定しているため。

5. 交付申請予定額 54,720 千円

（平成30年度対象3区分（高度急性期・急性期・慢性期）の病床稼働率39.1%、削減する医療機能の病床稼働率57.9%、対象3区分の一日平均実働病床数81床）

病床機能再編支援金の申請について（東葛南部圏域）

1. 医療機関名

東京歯科大学市川総合病院

2. 病床削減時期

令和6年3月31日

3. 病床機能

（単位：床）

	平成30年度 病床機能報告	令和元年度 病床機能報告	病床削減前 稼働病床数	病床削減数	病床削減後 許可病床数
高度急性期	429	429	429	45	384
急性期	141	141	141	14	127
回復期					
慢性期					
休棟等					
合計	570	570	570	59	511

4. 病床削減理由

2025年以降の人口減に伴う医療需要減や、医療技術の進歩等による入院期間の短縮傾向を踏まえ、地域における当院の役割を維持継続出来る範囲において病床を減床し、地域医療構想において過剰とされている高度急性期・急性期機能の病床を必要数に近づけることを目的とします。

5. 交付申請予定額

107,616千円

（平成30年度対象3区分（高度急性期・急性期・慢性期）の病床稼働率77.4%、削減する医療機能の病床稼働率77.4%、対象3区分の一日平均実働病床数441床）

病床機能再編支援金の申請について（山武長生夷隅圏域）

1. 医療機関名

医療法人社団上総会 山之内病院

2. 病床削減時期

令和5年4月1日

3. 病床機能

（単位：床）

	平成30年度 病床機能報告	令和元年度 病床機能報告	病床削減前 稼働病床数	病床削減数	病床削減後 許可病床数
高度急性期	0	0	0	0	0
急性期	55	55	55	10	45
回復期	20	20	20	0	20
慢性期	44	44	44	4	40
休棟等	0	0	0	0	0
合計	119	119	119	14	105

4. 病床削減理由

①長生地域における高齢化、人口減少の更なる進行を見据え、地域の実情に応じた医療を展開するため、病床機能を向上させることを目的とする。②医師、看護師の不足

5. 交付申請予定額

22,344千円

（平成30年度対象3区分（高度急性期・急性期・慢性期）の病床稼働率63.5%、削減する医療機能の病床稼働率63.5%、対象3区分の一日平均実働病床数74床）